

命のパスポート

シリーズ 130

大規模災害の備え、防犯対策に！ 自治会に加入してください！

大切な家族や自分を、災害や犯罪から守るため、今すぐ自治会に加入してください！

地震などの災害が発生したとき、公的な機関だけで全ての命を救うことはできません。

阪神・淡路大震災では、消防や警察などに救助されたかたは2割程度しかおらず、約8割のかたは、自治会など地域のかたに救助されました。隣近所の素早い安否確認

が多くの命を救うことになりました。

また、災害時だけでなく、普段から、みなさんで協力して地域の安全を守り合うしくみとして、自治会による防犯カメラや防犯灯の設置があります。市では、防犯カメラ設置費用を最大18万円補助しており、自治会で話し合って設置していただくと、空き巣や自転車・オートバイ盗などの犯罪を未然に防ぐ効果が期待できます。

※自治会には、マンション管理組合を含みます。

災害に備えて

箕面市では、大規模災害時の安否確認を自治会単位で行います。

素早い安否確認のための

安否確認分担表

「安否確認分担表」は、自治会であらかじめ安否確認をするグループや報告に行き人、報告を受ける人、集合場所などを決めておくものです。日頃から自分がどの班にいるか、どんな役割があるかを確認しておきましょう。

市役所前 自治会 安否確認分担表
No. 1 令和4年4月現在

報告を受ける人	集合場所	班数
自治会長 防災太郎	西小路公園	15
班長 山口次郎	1班	15
班長 山田五郎	2班	23
班長 吉田一子	3班	17
班長 山本六郎		
班長 鈴木一郎		
班長 山田七郎		
班長 田中三郎		
班長 中村紅葉		
班長 山本四郎		
班長 小林ゆず子		

とりまとめ責任者 自治会長 防災太郎

マンションの場合は、階ごとにとりまとめ責任者を決めて安否確認する方法をお勧めしています。

自治会長や班長が留守だったり、被害に遭ってしまったときのために、代わりの人を何人か決めておきます。

今が「安否確認分担表」の更新の時期です！

総会などが行われている今が、「安否確認分担表」の更新の時期です。この機会に必ず更新を行い、役割を確認しておいてください。

安否確認分担表の用紙は、市役所市民安全政策室で用意しています。市ホームページにも掲載しています。

自治会での安否確認の流れ 大地震発生！

「安否確認分担表」をもとに黄色いハンカチを目印に安否確認を行う

「安否確認分担表」をもとに、安否確認とりまとめ責任者などが、黄色いハンカチを目印に安否確認を行います。

黄色いハンカチがないと、1軒1軒「ピンポン」して安否確認をするので、とても時間がかかります。黄色いハンカチがあれば、迅速な安否確認が可能になり、助かる命が救えます。

黄色いハンカチは、ご近所さんに「うちは大丈夫！」と知らせる目印です。

詳しくはコチラから！

黄色いハンカチ！ここは大丈夫だよ、次へ！

ライフライン・物流復旧までの物資配布など優先的に自治会を通じて行います。

水や食糧など災害時に必要な救援物資は、小学校区ごとに設けられた地区防災委員会から、自治会を通じて配布します。



自治会に入ることとは、大切な家族や自分を災害から守る第一歩です！

今すぐお電話ください！

自治会への加入のご相談は箕面市役所自治会係 専用ダイヤル ☎724・6179へ

1 市役所の「自治会係」へお電話ください。

自治会係をお願いします。

2 最寄りの自治会の自治会長さんへ自治会係から連絡します。

〇〇自治会にご加入いただくことになります。

会長さんからの連絡をお待ちください。

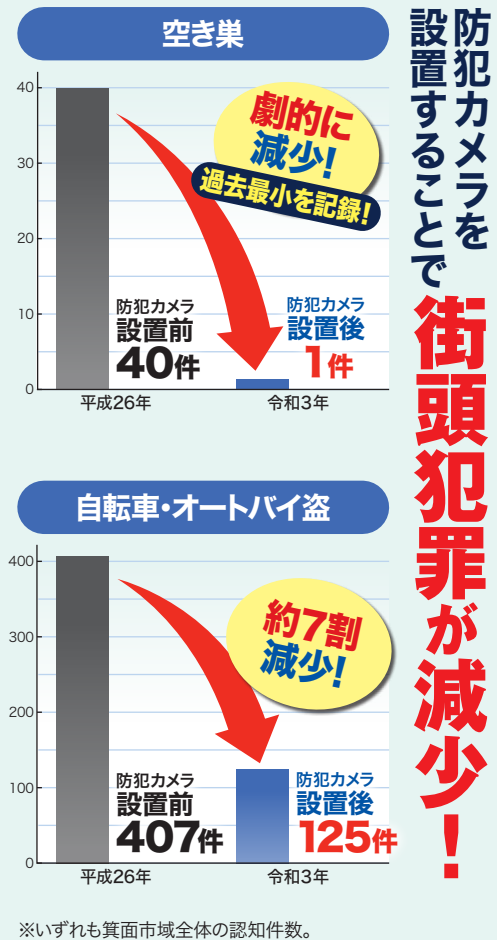
3 自治会長さんから連絡します。

よろしくね！



箕面市内の自治会の境界や区域が分かる「自治会マップ」(QRコードからアクセス)で最寄りの自治会が分かります。ぜひご確認ください。

自治会に入ることとは、大切な家族や自分を犯罪から守る第一歩です！



設置密度が低いエリアへの防犯カメラ設置費用を8割補助
最大18万円 します！

通常は1台あたり約25万円かかりますが...
防犯カメラ本体・工事費込みで約7万円
で設置できます！

※電気代・修理代など維持管理に必要な経費についても、「市コミュニティ振興費補助金交付規程」に基づき補助します。

重要 防犯カメラや防犯灯は、犯罪の抑止につながる大変効果的なものです。設置について、防犯カメラは市民安全政策室(☎724・6750)へ、防犯灯は市民サービス政策室自治会係(☎724・6179)へご相談ください。なお、本市の防犯カメラには、カメラのプライバシーマスク機能があり、個人宅の門扉・玄関・窓などを黒く塗りつぶして映らないようにするなど、プライバシー保護に配慮しています。

箕面市では、防犯カメラや防犯灯は自治会が設置しています。

市では、防犯カメラ設置費用の補助(最大18万円)を行っています。

●カメラの設置密度が低いエリアへの設置...8割補助
●カメラがあるエリアへの設置...4割補助

また、LED防犯灯の新設・増設・取替費用は75%を補助しています。防犯カメラと防犯灯の設置で、空き巣や自転車・オートバイ盗、痴漢などの犯罪を防止しましょう。

★設置密度が低いエリアとは、近くに防犯カメラが無いエリアのことです。具体的には、既設の防犯カメラを中心に直径150mの範囲外のことです。

※防犯カメラなどの補助金は、市議会の議決が前提となります。